

隔月刊「いいテク・ニュース」Vol. 137【最新開催セミナーご案内！】

□ ■ (株)技術情報センター ————— ■ □

「いいテク・ニュース」

～ Ecology & Energy-Techno News ～

☆☆☆☆【10月開催セミナー・新規取扱書籍ご案内！！】☆☆☆☆

□ ■ ————— 2016.9.27 Vol.137 ■ □

9月22日から、本日、9月27日までは旧暦の秋分の初候「雷乃収声(かみなりすなわちこえをおさむ)」です。

夏の間、夕立とともに鳴り響いた雷が鳴りを潜める季節をさします。

本来は爽やかな季節になるはずですが、今年はお彼岸もすぎたのに蒸し暑い日が続きます。

こんな時は旬のものをいただいて体力をつけましょう。

秋から冬にかけてが旬のものにはぜ(鯊)があります。

秋分のころに型が大きく味がよくなるものを彼岸はぜ、晩秋から初冬にかけて、産卵のために深場に移動するものを落ちはぜと呼びます。

江戸前天ぶらの代表的なネタで、隅田川や佃島などでは、釣ったはぜをその場で天ぶらにします。

活鯊に天麩羅油ぱちぱちと(活鯊=いけはぜ)

長谷川 權(はせがわ かい)

1954年(昭和29年)～

(株)技術情報センター「いいテク・ニュース」第137号をお届けいたします。

今回も2016年10月開催19セミナーと新規取り扱い書籍情報12タイトルと

盛り沢山の内容になっています。

ご興味がおありのテーマを選んでご覧いただくとありがたく存じます。

□ ■ ————— ■ □



◇セミナー情報[2016年10月開催セミナー/19件]

2016年10月開催セミナー

<http://www.tic-co.com/seminar/seminar-10.html>

◇おすすめセミナーPick Up

【10月13日(木)開催

「世界の防爆規格と認証・検定等に関する最新動向と留意点」セミナー】

<http://www.tic-co.com/seminar/20161009.html>

◇新規取り扱い書籍情報（12タイトル）

<http://www.tic-co.com/books.html>

◇セミナー及び書籍・調査資料Webサイトアクセス数ランキング

<http://www.tic-co.com/access-lanking/al-index.html>

◇E-mail変更・不要について

<http://www.tic-co.com/merumaga.html>

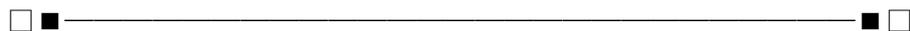
◇雑記帳

<http://www.tic-co.com/zakkicyou/zk201609.html>



セミナー情報

[2016年10月開催セミナー/19件]



当社主催セミナーを、開催日順でご案内致します。

詳細につきましては、各セミナータイトルの下にございます

URLにてご案内致しております。

■10月12日(水)-----

～プラント建設プロジェクトを焦点とした～

エンジニアのための設備コストの見積法入門

<http://www.tic-co.com/seminar/20161004.html>

■10月12日(水)-----

灰（石炭灰、バイオマス灰、ごみ焼却灰など）の
有効利用への取組みと技術／研究開発
<http://www.tic-co.com/seminar/20161012.html>

■ 10月13日(木)-----

－受講者の事前ご質問・ご要望に対応する－
排水・汚泥処理における化学反応と生物利用の基礎から応用
★＜アカデミック割引＞対象★
<http://www.tic-co.com/seminar/20161002.html>

■ 10月13日(木)-----

世界の防爆規格と認証・検定等に関する最新動向と留意点
<http://www.tic-co.com/seminar/20161009.html>

■ 10月14日(金)-----

気体・ガスの吸着・脱着の基礎とPSA/TSAを含めた応用技術
★個別（各テーマ）受講可能！！★
<http://www.tic-co.com/seminar/20161006.html>

■ 10月14日(金)-----

陸上養殖の実際（要素技術・事例・取組み）と事業化への展開
★＜アカデミック割引＞対象★
<http://www.tic-co.com/seminar/20161008.html>

■ 10月17日(月)-----

－電気器材を実際に触れて理解を深めるために
受講定員を絞り「実機による演習」を豊富に交えた－
現場で役立つ電気の基礎知識
～専門外の方のための～
<http://www.tic-co.com/seminar/20161001.html>

■ 10月18日(火)-----

～海外プロジェクトの実例からみる～
見積・応札段階と遂行段階のリスク対応

(不採算につながるリスクへの対応)

<http://www.tic-co.com/seminar/20161005.html>

■ 10月19日(水)-----

イオン交換樹脂の基本操作と利用技術

★ <アカデミック割引> 対象★

<http://www.tic-co.com/seminar/20161011.html>

■ 10月19日(水)-----

～安定発電が可能でコストも低く、世界に通用する技術として注目される～
風力熱発電の要素技術と最新の開発動向、経済性試算・応用展開

★ <アカデミック割引> 対象★

<http://www.tic-co.com/seminar/20161017.html>

■ 10月20日(木)-----

金属腐食のメカニズムと長期信頼性にむけた

耐食性評価方法及び腐食対策

★ <アカデミック割引> 対象★

<http://www.tic-co.com/seminar/20161010.html>

■ 10月20日(木)・26日(水)-----

LNG燃料船／供給船の技術開発・取組みと船用エンジン技術

★ 日程別受講可能！！★

<http://www.tic-co.com/seminar/20161018.html>

■ 10月21日(金)-----

オゾン・OHラジカルによる水処理技術と応用展開の実際

<http://www.tic-co.com/seminar/20161007.html>

■ 10月21日(金)-----

水素ステーションならびに水素要素技術開発動向と取組み

★ 個別（各テーマ）受講可能！！★

<http://www.tic-co.com/seminar/20161013.html>

■ 10月25日(火)-----

—2MW未満 FIT40円/kWh下における—
中小規模バイオマス発電の熱利用を含めた
装置・技術開発の動向と実際

<http://www.tic-co.com/seminar/20161015.html>

■ 10月25日(火)・26日(水)-----

石炭火力発電における要素技術・開発動向と
排水処理ならびに高温腐食・摩耗損傷対策技術
～IHIの取組み、IGCCの最新動向、各物質、各炭種に対応した排水処理、
高温腐食など各種損傷メカニズムと対策の実際～

★個別（各テーマ）・日程別受講可能！！★

<http://www.tic-co.com/seminar/20161016.html>

■ 10月26日(水)・27日(木)-----

メタン発酵・バイオガス利活用における要素・設備技術と事例

★日程別受講可能！！★

<http://www.tic-co.com/seminar/20161014.html>

■ 10月27日(木)・28日(金)-----

FPSOの規則・設備・要素技術と
FLNG・サブシーなどオフショア事業への取組み

★日程別受講可能！！★

<http://www.tic-co.com/seminar/20161019.html>

■ 10月28日(金)-----

～漏れ現象（密封理論）を正しく理解し、ガスケット・パッキンを正しく使うための～
漏れのメカニズムとシールの正しい使い方及びトラブル対策

<http://www.tic-co.com/seminar/20161003.html>

■ ----- ■

おすすめセミナーPick Up

■ ----- ■

今回のPick Upセミナーは

「世界の防爆規格と認証・検定等に関する最新動向と留意点」

です。

防爆機器の規格は、国際規格（IEC）をはじめとした各国独自の認証規格があり、日本製の防爆機器を海外の工場・プラントで運用する場合、また、海外製品を日本国内の工場・プラントで運用する場合などにおいて、様々な課題、留意点があります。

本セミナーでは、世界及びIECの防爆規格改定動向・注意点から、ヨーロッパ、アメリカならびに各国の規格と認証取得について、防爆電気設備設計の要点、陥りやすい防爆設計NG、最新の現場情報を交え解説、また工場電気設備防爆指針（国際整合技術指針）改正と検定制度の最新動向、更には防爆リスクアセスメントと品質システム監査に至るまで、斯界の最前線でご活躍中の講師陣に詳説頂きます。

機器製造メーカー、エンジニアリング会社、設備ユーザーなどのご担当の方々のご参加をお待ちしております。

- 講 師 IEC TC31 国内委員会 副委員長
日揮(株) デザインエンジニアリング本部
電気部 シニアプリンシパル 堀 史治 氏
- 講 師 DEKRAサーティフィケーション・ジャパン(株)
防爆事業部 マネージャー
ATEX/IECEX主任監査員・防爆コンサルタント 増喜浩一 氏
- 講 師 FM Approvals LLC 日本支店 代表 古賀拓洋 氏
- 講 師 独立行政法人 労働者健康安全機構
労働安全衛生総合研究所
電気安全研究グループ 部長 山隈瑞樹 氏
- 日 時 2016年 10月 13日 (木) 9:30～17:00
- 会 場 東京・新お茶の水・連合会館（旧 総評会館）・2F会議室

- 受講料 49,680円（1名につき）
（同時複数人数お申込みの場合1名につき44,280円）
※テキスト代、昼食代、お茶代、消費税を含む

- セミナープログラム●

9:30～11:00

1. 世界の防爆規格 ～国際規格(IEC)の概要と動向～

IEC規格による（ガス・蒸気）防爆の基本を、危険区域の分類（Area Classification）、電気機器の防爆方式、並びに防爆電気設備設計の概要と要点を中心に説明します。IEC規格の改訂・開発動向も、併せて紹介します。

- 1-1. 世界の防爆規格と防爆の基本
- 1-2. 危険区域の分類（Area Classification）
- 1-3. 危険区域の電気機器・設計・施工
- 1-4. IEC規格の改訂・開発動向
- 1-5. 質疑応答・名刺交換

（堀 氏）

11:10～12:00

2. ヨーロッパにおける防爆適用規格と認証取得について
～新しいATEX114とIECEXの防爆個人認証制度のご紹介、
ならびに日本のメーカーがATEX防爆認証を取得するために～

2016年4月20日から切り替わった新しいATEX防爆指令やIECEX 05のパフォーマンス・ライセンス制度についてご紹介します。また、ATEX/IECEX防爆システムの評価方法のご紹介、近年、日本の製造者が陥りやすい防爆設計NGについてもご案内します。

<質疑応答>

（増喜 氏）

12:50～13:40

3. グローバルな防爆認証取得について
～IECEX防爆認証をグローバルに展開する手法～
（日本・中国・韓国・台湾・ロシア・ブラジル・インド）

IEC規格の防爆設計をリファレンスとした各国、各地域の防爆認証取得方法について、最新の現場情報を交えてご案内します。

<質疑応答>

(増喜 氏)

13:50～14:40

4. 防爆リスクアセスメントと防爆品質システム監査のご紹介
～工場のゾーニングと防爆工場監査のねらい～

IEC 60079-10の危険場所の設定（ゾーニング）とIEC 80079-34の品質システム監査の考え方を説きます。

<質疑応答・名刺交換>

(増喜 氏)

14:50～15:50

5. アメリカにおける防爆適用規格の最新動向と解説

米国に輸出する際に必須の知識であるOSHA（労働安全衛生局）によるNRTL認定制度について説明します。また米国特有のDivision制とZone制を比較解説し、FM規格に基づいた防爆電気機器認証取得についても紹介します。

- 5-1. NRTLとFM規格概要
- 5-2. 国際規格とFMとの主な違い
- 5-3. FM規格取得プロセスと留意点
- 5-4. 質疑応答・名刺交換

(古賀 氏)

16:00～17:00

6. 国際整合防爆指針の改正と検定制度をめぐる最近の動き

2015年8月、工場電気設備防爆指針（国際整合技術指針）が改正され、海外で製造されたIEC規格準拠の防爆機器の輸入が促進されることとなった。一方、同年6月には、「規制改革実施計画」が閣議決定され、防爆関連規格の改正及び防爆検定の簡略化について抜本的な改革が求められている。このような状況の中で、防爆指針及び検定制度改正に関する最近の動きについて解説する。

<質疑応答・名刺交換>

(山隈 氏)

－名刺交換会－

セミナー終了後、ご希望の方はお残り頂き、講師と参加者間での
名刺交換会を実施させていただきます。

お申し込み・お問い合わせ等は下記URLにてお願い致します。

<http://www.tic-co.com/seminar/20161009.html>

- _____ ■
新規取り扱い書籍情報（12タイトル）
 ■ _____ ■

新たにお取り扱い致します書籍を、分野別にご案内致します。
詳細につきましては、各書籍タイトルの下にございますURLにて
ご案内致しております。

---- 《 エネルギー 》 -----

ワイヤレス電力伝送技術の研究開発と実用化の最前線
<http://www.tic-co.com/books/2016t019.html>

---- 《 新材料・新素材 》 -----

カーボンブラック 全容理解と配合の技術
<http://www.tic-co.com/books/16stm028.html>

EB技術を利用した材料創製と応用展開
<http://www.tic-co.com/books/2016t016.html>

次世代蛍光体材料の開発

<http://www.tic-co.com/books/2016t005.html>

セルロースナノファイバーの実用化技術

<http://www.tic-co.com/books/16sta121.html>

ポリマーナノコンポジットの開発と分析技術

<http://www.tic-co.com/books/2016t022.html>

---- 《 ファインケミカル 》 -----

機能性顔料の開発と応用

<http://www.tic-co.com/books/2016t017.html>

界面活性剤の最新研究・素材開発と活用技術

<http://www.tic-co.com/books/2016t020.html>

テルペン利用の新展開

<http://www.tic-co.com/books/2016t015.html>

---- 《 食品関連 》 -----

脳機能改善食品素材の開発と応用

<http://www.tic-co.com/books/2016t018.html>

おいしさの科学的評価・測定法と応用展開

<http://www.tic-co.com/books/2016t021.html>

---- 《 医薬品・先端医療関係 》 -----

マイクロニードルの製造と応用展開

<http://www.tic-co.com/books/2016t023.html>

□ ■ ————— ■ □
セミナー及び書籍・調査資料Webサイトアクセス数ランキング
□ ■ ————— ■ □

2016年 7月 1日から 8月31日までの2ヶ月間のセミナー及び書籍のWebページアクセス数ランキングを挙げてみました。

：：：：：：：：：：：：：：：：：：：： ★ セミナー ランキング ★
：：：：：：：：：：：：：：：：：：：

第1位 「バイオマス発電の実際・要素技術と
木質以外（廃棄物系含め）の発電燃料利用」
(2016年 8月24日（水）・25日（木）開催)
<http://www.tic-co.com/seminar/20160816.html> アクセス数 1259件

第2位 「バイオマスガス化発電／コージェネレーション
技術の実際」
～各社（Volter、Spanner、Xylowatt）の装置と
トリジェネレーション、低温ガス化実バイオガス
エンジン適用の取組み～
(2016年 9月 2日（金）開催)
<http://www.tic-co.com/seminar/20160904.html> アクセス数 973件

第3位 「プラント設備の耐震設計と補強対策技術」
～配管系、塔槽類、建屋・架台、タンク
(円筒形、球形)の地震対策～
(2016年 9月 1日（木）・2日（金）開催)
<http://www.tic-co.com/seminar/20160903.html> アクセス数 710件

★アクセス数やその他の順位など、ランキング詳細はこちら↓
<http://www.tic-co.com/access-lanking/al201609S.html>

今回は第1位に
「バイオマス発電の実際・要素技術と木質以外（廃棄物系含め）の発電燃料利用」がラ
ンクイン。
1日目は木質バイオマス、2日目は木質以外のバイオマス燃料に焦点をあて、各方式の最前

線でご活躍中の講師陣による解説が多く、関心を集めたのでしょうか。

関連セミナーとして

2016年10月12日(水)に

「灰（石炭灰、バイオマス灰、ごみ焼却灰など）の有効利用への取組みと技術／研究開発」を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→ <http://www.tic-co.com/seminar/20161012.html>

2016年10月25日(火)に

「—2MW未満 FIT40円/kWh下における—

中小規模バイオマス発電の熱利用を含めた装置・技術開発の動向と実際」

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→ <http://www.tic-co.com/seminar/20161015.html>

この集計データが、皆様の業務に少しでもお役に立てば幸いです。

: : : : : ☆ 書籍及び調査資料 ランキング ☆ : : : : : : : : : : : : : : :

第1位 『再生医療等製品の開発と実用化展望』

<http://www.tic-co.com/books/2016t010.html> アクセス数 303件

第2位 『DLCの基礎と応用展開』

<http://www.tic-co.com/books/2016t013.html> アクセス数 270件

第3位 『多孔質フィルム／膜の製造技術』

<http://www.tic-co.com/books/16sta120.html> アクセス数 269件

★アクセス数やその他の順位など、ランキング詳細はこちら↓

<http://www.tic-co.com/access-lanking/al201609B.html>

今回は第3位に『多孔質フィルム／膜の製造技術』がランクイン。

多孔質(多孔性、微多孔、細孔、ポーラス)フィルム/膜は過去に考案・確立された技術を基に製造されることが多い。一方、様々な用途で高性能化に欠かせない材料として、精緻な制御や高性能化が求められている。本書では、旧来技術であるが故に公表されることが少ない基礎的な作製・製造の要素技術、それを元に築かれた技術のポイント、自己組織化など実用化段階に入った新技術、そして用途技術までを1冊にまとめ、一層の高性能化実

現を後押しすることを目的とて編集された内容が注目されてのランクインでしょう。

関連セミナーとして

2016年10月19日(水)に

「イオン交換樹脂の基本操作と利用技術」

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→ <http://www.tic-co.com/seminar/20161011.html>

この集計データが、皆様の業務に少しでもお役に立てば幸いです。

□ ■ _____ ■ □

E-mail変更・不要について

□ ■ _____ ■ □

E-mailアドレスが変更になった場合は、件名に『アドレス変更』
とご記入頂き、本文には、

★ 旧E-mailアドレス

★ 新E-mailアドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますよう
お願い申し上げます。

今後このご案内メールが不要でございましたら、件名に『不要』
とご記入頂き、本文には、

★ E-mailアドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますよう
お願い申し上げます。

※下記URLでも承っております。

<http://www.tic-co.com/merumaga.html>

※このメールの返信にてお問い合わせをされますと、処理の都合
上、ご回答までに一週間以上頂く場合がございます。

お問い合わせは info@tic-co.com までお願い致します。

□ ■ _____ ■ □

雑記帳

□ ■ _____ ■ □

「イカ」「いか」「烏賊」

刺し身、すしネタ、天ぷら、焼きイカ、パスタ、フライなど、日本人が大好きな食材であるイカ。

そのイカは漢字で「烏（からす）の賊（ぞく）」と書きます。

なぜ、イカが烏の賊なのでしょう？

その由来は中国の古書にあり、次のような記述がされています。

ある時、イカが海面に浮かんで死んだふりをしていると、カラスが飛んできて、食べようとして舞い降りました。

カラスに捕えられそうになったイカは逆にカラスの足に絡みつき、海中に引きずり込んで食べてしまったとされています。

イカは一度獲物を捕えたら絶対に逃さない程の握力と、カラストンビといわれる強靱な顎の力で獲物を原型をとどめないレベルまで粉々に砕きます。

そのように、イカが烏を襲う賊なので「烏賊」という訳です。

本当にイカがカラスを食べたかどうかは定かではありませんが、カラスを襲うくらいの能力はありそうです。

今回はそんな「イカ」「いか」「烏賊」にまつわる豆知識をお届けします。

こちらから↓

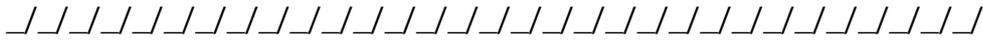
<http://www.tic-co.com/zakkicyou/zk201609.html>

□ ■ ————— ■ □

最後までお読みいただきありがとうございました。

(株)技術情報センター メルマガ担当 白井芳雄

本メールマガジンのご感想や本メールマガジンへのご意見・ご要望等
melmaga@tic-co.com まで、どしどしお寄せ下さいませ。



『 - その先の、深い情報へ。 - 』

(株)技術情報センター

〒530-0038 大阪市北区紅梅町2番18号 南森町共同ビル3F

[T E L] 06-6358-0141

[F A X] 06-6358-0134

[U R L] <http://www.tic-co.com/>

[E-mail] info@tic-co.com